

農林水産省 平成18年度省庁別財務書類の概要

省庁別財務書類について
1. 作成目的 一般会計及び特別会計を合算した農林水産省の財務状況を開示。
2. 作成方法 「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成（省庁内部における取引等を相殺消去）。
3. 各財務書類の表す財務情報 （貸借対照表） 資産及び負債の状況を開示。 （業務費用計算書） 本年度に発生した費用の状況を開示。 （資産・負債差額増減計算書） 貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要因別に開示。 （区分別収支計算書） 歳入歳出決算の財政資金の流れを区分別に開示。

農林水産省の業務等の概要
・ 所管する業務の内容 食料・農業・農村基本法、森林・林業基本法及び水産基本法に基づき、農林水産行政を展開することにより、安全な食料を安定的に供給するとともに、新たな時代に対応した 21 世紀の農林水産業を発展させ、農山漁村の新たな可能性を切り開いていくこと。
・ 定員数(平成18年度予算定員) 28,398 人
・ 歳入歳出決算の概要 歳入決算額 3 兆 8,750 億円 歳出決算額 6 兆 345 億円

参考情報
①公債関連情報(仮定計算により算定) a.資産額等を基礎として配分される本年度末公債残高11兆2,342億円、本年度公債発行額1兆8,609億円、本年度利払費1,513億円 b.資産・負債差額等を基礎として配分される本年度末公債残高10兆9,335億円、本年度公債発行額1兆8,609億円、本年度利払費1,506億円

貸 借 対 照 表							(単位:十億円)		
前年度			18年度	増減	前年度			18年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >					
現金・預金	322	320	△1	買掛金	4	0	△4		
売掛金	57	50	△7	未払金等	87	78	△8		
たな卸資産	161	149	△12	支払備金	13	13	△0		
未収金等	928	861	△67	未経過保険料等	20	20	△0		
貸付金	136	135	△0	賞与引当金	17	17	△0		
貸付米	209	209	-	政府短期証券	490	471	△19		
貸倒引当金	△0	△0	0	責任準備金	1	0	△0		
有形固定資産	14,448	14,537	89	借入金	2,043	1,963	△79		
国有財産(公共用財産除く)	7,539	7,556	17	(独)農業者年金基金の借入金	322	341	19		
公共用財産	6,903	6,975	72	償還に係る負担金					
物品	5	5	0	退職給付引当金	696	703	7		
無形固定資産	5	5	△0	その他の負債	36	36	△0		
出資金	1,620	2,738	1,117	負債合計	3,735	3,648	△87		
その他の資産	1	0	△0	< 資産・負債差額の部 >					
				資産・負債差額	14,155	15,359	1,204		
資産合計	17,890	19,007	1,116	負債及び資産・負債差額合計	17,890	19,007	1,116		

業務費用計算書	(単位:十億円)		
前年度	18年度	増減	
人件費	200	194	△5
賞与引当金繰入額	15	16	0
退職給付引当金繰入額	16	57	41
売上原価	271	356	85
事業管理費	38	39	1
再保険費等	30	47	17
経営費	40	49	8
補助金等	1,886	1,651	△234
独立行政法人運営費交付金	119	120	0
委託費等	381	359	△22
庁費等	55	58	2
減価償却費	321	303	△17
貸倒引当金繰入額	0	△0	△0
支払利息	44	41	△2
資産処分損益	9	11	1
その他の業務費用	41	33	△6
本年度業務費用合計	3,472	3,342	△130

資産・負債差額増減計算書	(単位:十億円)		
前年度	18年度	増減	
前年度末資産・負債差額	14,148	14,155	6
本年度業務費用合計 (A)	△3,472	△3,342	130
財源合計 (B)	3,823	3,446	△377
配賦財源	2,726	2,336	△390
その他の財源	1,096	1,109	12
無償所管換等	△10	△12	△2
資産評価差額	△24	1,113	1,138
その他資産・負債差額の増減	△308	△0	308
本年度末資産・負債差額	14,155	15,359	1,204
(参考) (A) + (B)	350	103	△246

区分別収支計算書	(単位:十億円)		
前年度	18年度	増減	
業務収支	379	341	△38
財源	4,040	3,657	△382
業務支出	△3,661	△3,316	344
財務収支	△163	△151	11
本年度収支(業務収支+財務収支)	216	189	△26
資金への繰入等	△27	△9	18
資金残高等	133	140	7
本年度末現金・預金残高	322	320	△1

主な科目の内訳
(カッコ内は前年度からの増減額)
(貸借対照表)
○国有財産
・土地 5,012 億円 (△60 億円)
・立木竹 6 兆 7,807 億円 (+339 億円)
・工作物 1,860 億円 (△72 億円)
○公共用財産
・公共用財産用地 3,598 億円 (+61 億円)
・公共用財産施設 6 兆 5,579 億円 (+852 億円)
(業務費用計算書)
○補助金等
・一般会計 1 兆 5,452 億円 (△1,483 億円)
・特別会計 1,062 億円 (△864 億円)

主な増減内容
1. 貸借対照表 (資産) 現金・預金…特別会計の積立金、決算剰余金等 △19 億円 たな卸資産…国内米等のたな卸資産価格の上昇等 △122 億円 未収金等…公共事業費地方負担金債権 △671 億円 有形固定資産…土地(△60 億円)、公共用財産施設 (+852 億円)等 +894 億円 出資金…評価見直し等に係る増 +1 兆 1,176 億円 (負債) 政府短期証券…食糧証券発行の減少 △195 億円 借入金…財政融資資金等 △799 億円 (独)農業者年金基金の借入金償還に係る負担金 …借入金の増加 +197億円
2. 業務費用計算書 退職給付引当金繰入額…一般会計(+173 億円)、国 有林野事業特別会計(+187 億円)等 +410 億円 売上原価…食糧等の期首在庫数量等の減+853 億円 再保険費等…共済事故の増加 +177 億円 補助金等…一般会計(△1,483 億円)、国有林野事業 特別会計(△927 億円)等 △2,347 億円
3. 資産・負債差額増減計算書 本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源超過) 1,037 億円 (左記(A)+(B)により算出) ⇒企業会計の「当期純利益」に相当
4. 区分別収支計算書 財源… 配賦財源 △3,900 億円 業務支出…補助金等 他 △2,436 億円 財務収支…政府短期証券の償還による支出の減少 +340 億円